

【相談内容】

No3.耐震補強（炭素繊維シート）損傷個所の補修について

- 橋脚の炭素繊維シート巻き立て補強部の損傷（うき）に対する補修の必要性について
＜状況＞
- 点検ハンマーの打音検査により一部で濁音がしており、うきがある可能性が高い。
- 表面のポリマーセメントモルタルが浮いているのか、炭素繊維シートが浮いているのかは不明

【助言内容】

- うきの状況によっては、耐震性能が低下していることが懸念される。
- うきについては、炭素繊維シートの付着状況を早急に確認することが望ましい。
なお、炭素繊維シートを撤去（一部）する場合は、必要な機能を確保する復旧方法について検討した上で行うことが望ましい。
- 雨水等の侵入により、炭素繊維シート補強の劣化やうき拡大も考えられるため、補修について検討することが望ましい。